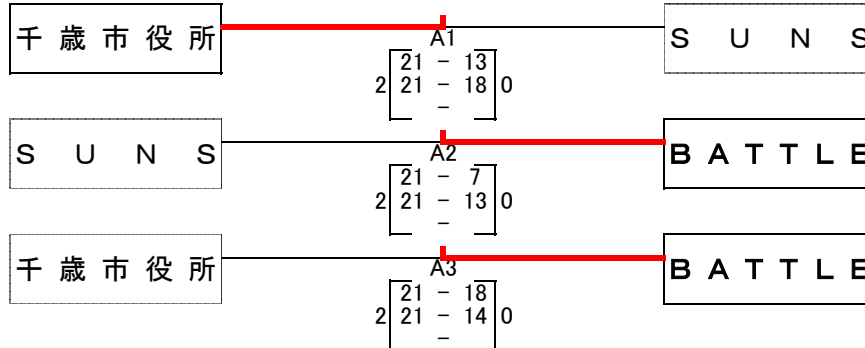


# 第36回 道央クラブバレーボール連盟 9人制選手権大会

平成31年1月20日(日) 南幌町スポーツセンター

大会委員長 高橋克徳  
 競技委員長 佐藤充昭  
 審判委員長 別所拓哉  
 総務委員長 伊庭康雄

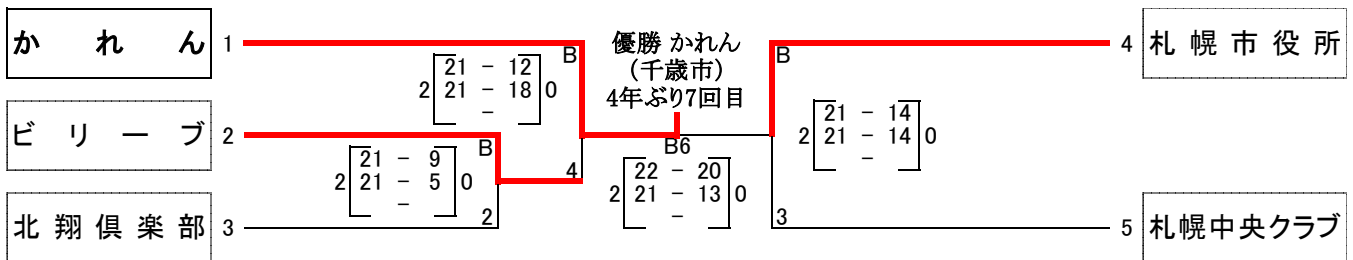
## 【男子の部】



優勝 BATTLE (札幌市)  
2年ぶり8回目

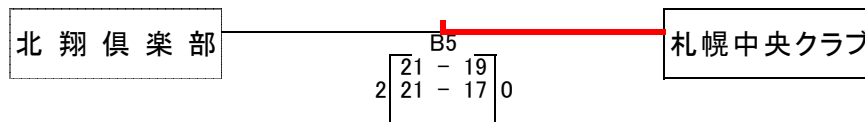
3チーム総当たりによる今大会、2連勝で見事優勝を飾ったのはBATTLEであった。BATTLEは安定したレシーブからの多彩な攻撃に加え協力的なサーブも有効的に相手を乱し、1セットも失う事無く今大会を終えた。そのBATTLEに惜しいところまで追い詰めた前年度優勝の千歳市役所が2位となった。千歳市役所は両サイドからの攻撃を武器に応戦したものの一歩及ばず2年連続優勝とはならなかった。残念ながら3位に終わったSUNSも随所に好レシーブも見られたが、終始レシーブが安定せず相手を苦しめるまでには至らなかった。

## 【女子の部】

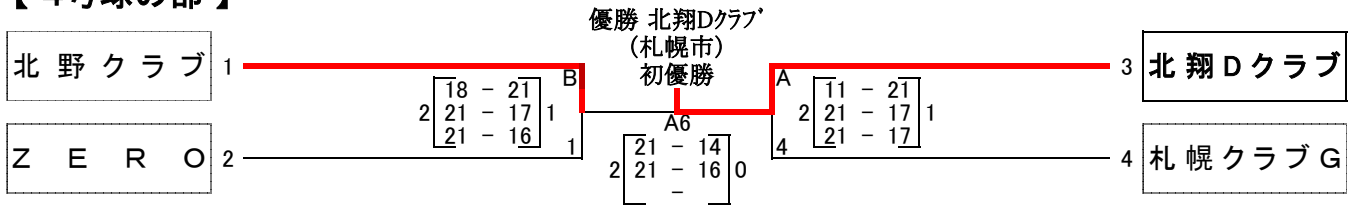


1セット目、高さのある強力な攻撃をする札幌市役所に対し粘りある固いレシーブをするかねんの攻防は前半から接戦となる。どちらも一歩も引かずデュースまでもつれるが最後の最後にかねんが得点しこのセットを先取る。2セット目も序盤よりソーゲームとなる。打つ者、守る者それぞれが役割を發揮し、9人制バレーの醍醐味を両チームが魅せてくれた。次第に札幌市役所の攻撃をことごとくレシーブし両サイドエースがきっちり得点したかねんが抜け出しこのセットも連取して4年ぶり7回目の優勝を飾る。

## 【交流戦】



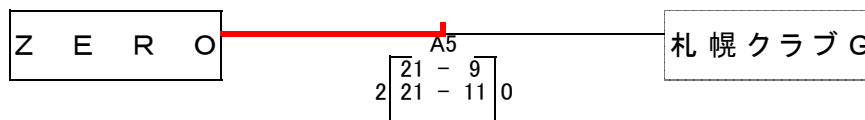
## 【4号球の部】



優勝 北翔Dクラブ (札幌市)  
初優勝

4号球の部決勝の1セット目、同じ様なバレーを展開する両チームは前半から抜きつ抜かれつのソーゲームとなる。次第に北翔Dクラブのサーブが効果的に北野クラブのレシーブを崩し、中盤以降抜け出してこのセットを先取る。2セット目も決勝戦にふさわしく互いに譲らず大接戦となる。中盤以降は北野クラブも粘りあるレシーブで応戦するものの相手の勢いを止める事は出来ず、北翔Dクラブがこのセットも連取して初優勝を飾る。

## 【交流戦】



## 【成績結果】

男子の部 優勝 BATTLE (札幌市) 準優勝 千歳市役所クラブ (千歳市) 3位 SUNS (札幌市)  
 女子の部 優勝 かねん (千歳市) 準優勝 札幌市役所 (札幌市) 3位 ビリーブ、札幌中央クラブ (札幌市)  
 4号球の部 優勝 北翔Dクラブ (札幌市) 準優勝 北野クラブ (札幌市) 3位 ZERO、札幌クラブG (札幌市)